



第71回ヴェネツィア国際映画祭 ルイジ・デ・ラウレンティス賞  
 第71回ヴェネツィア国際映画祭 オリゾンティ部門 作品賞

第45回ビエンナーレ国際映画祭 FIPRESCI賞

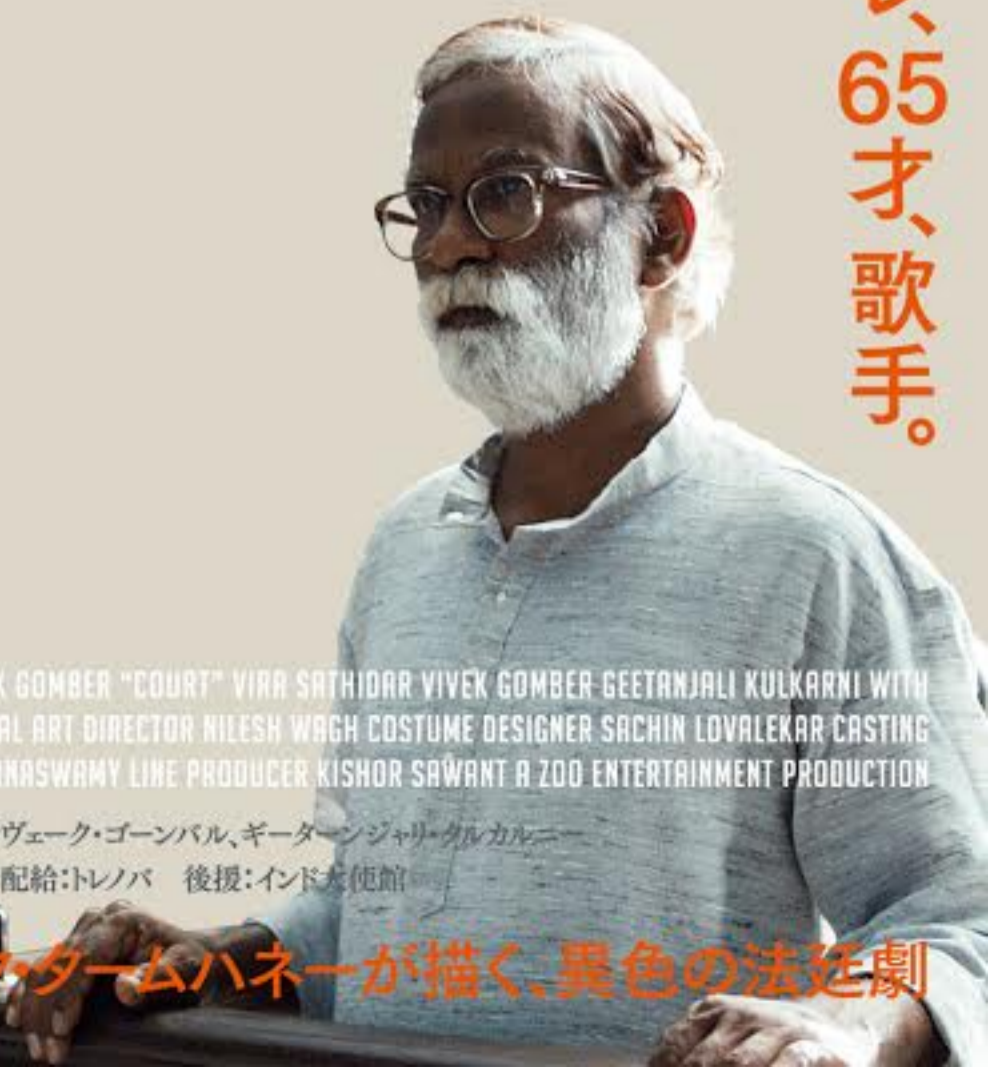
第88回アカデミー賞 外国語映画賞インド代表

# 裁

COURT

# き

ナレーター・ヤン・カンブレ、65才、歌手。  
 罪状は自殺を煽る  
 歌を歌ったこと。



ZOO ENTERTAINMENT PRESENTS COURT A FILM BY CHAITANYA TAMHANE WRITTEN AND DIRECTED BY CHAITANYA TAMHANE PRODUCED BY VIVEK GOMBER "COURT" VIKA SATHIDAR VIVEK GOMBER GEETANJALI KULKARNI WITH PRADEEP JOSHI AND USHARANE CINEMATOGRAPHER MAINAL DESAI EDITOR RIKHAV DESAI PRODUCTION DESIGNER POOJA TALREJA & SOMNATH PAL ART DIRECTOR NILESH WAGH COSTUME DESIGNER SACHIN LOVALEKAR CASTING DIRECTOR SATCHIT PURANK ORIGINAL MUSIC SAMHAJI BHAGAT SOUND AMRIT PRITAM & ANITA KUSHWAHA EXECUTIVE PRODUCER B.S. NARAYANASWAMY LINE PRODUCER KISHOR SAWANT A ZOO ENTERTAINMENT PRODUCTION

監督・脚本:チャイタニヤ・タムハネー プロデューサー:ヴィヴェーク・ゴーンバル 出演:ヴィラー・サーティダール、ヴィヴェーク・ゴーンバル、ギーター・ジャリカル

2014年/インド/カラー/2.35:1/マラーティー語、ヒンディー語、英語、グジャラート語/116分 配給:トレノバ 後援:インド大使館

これは冤罪なのか、犯罪なのか—インド新世代の旗手チャイタニヤ・タムハネーが描く、異色の法廷劇

ヴェネツィア国際映画祭W受賞&アカデミー賞®外国語映画部門インド代表!

不条理な容疑で逮捕され被告人となった男と、彼の運命を握る裁判官、検事、弁護士一つの「裁き」を巡る法廷の攻防と、並行する彼らの私生活を、独特の視点とカメラワークで描いた、異色の法廷劇が幕を開ける――



私がこの20年間で観たインド映画の中で、最も素晴らしい映画だ！  
サタジット・レイ以来の才能！

シェーカル・カプール  
(映画監督「サハラに舞う羽根」)

これは傑作だ！  
深い共感と崇高さをあわせ持つ作品だ  
ジョシュア・オッペンハイマー  
(映画監督「アクト・オブ・キリング」)

## 世界が注目するインド新世代の旗手―チャイタニヤ・タームハネー！

ムンバイを拠点としながらもハリウッドとは一線を画し、独自のスタイルで作品を作り上げているインド新世代の旗手チャイタニヤ・タームハネー。米経済誌フォーブス「アジアのエンターテインメント&スポーツにおける30歳以下の30人」、米業界誌ハリウッド・レポーター「世界で最も将来が

期待されている30歳以下の映画監督の一人」などに選出され、世界の映画界に新風を巻き起こしている。本作では、インドの裁判やカースト、家族といった社会システムを背景に、国家権力などの問題にも踏み込みながら、ユーモラスかつ洞察力に富んだ視点で“人間”を描いていく。



ある下水清掃人の死体が、ムンバイのマンホールの中で発見された。ほどなく、年老いた民謡歌手カンブレが逮捕される。彼の扇動的な歌が、下水清掃人を自殺へと駆り立てたという容疑だった。不条理にも被告人となった彼の裁判が下級裁判所で始まる。理論的で人権を尊重する若手弁護士、100年以上前の法律を持ち出して刑の確定を急ぐ検察官、何とか公正に事を運ぼうとする裁判官、そして偽証をする目撃者や無関心な被害者の未亡人といった証人たち。インドの複雑な社会環境の中で、階級、宗教、言語、民族など、あらゆる面で異なる世界に身を置いている彼らの個人的な生活と、法廷の中での一つの裁きが多層に重なっていき…。



監督・脚本:チャイタニヤ・タームハネー プロデューサー:ヴィヴェーク・ゴーンバル 撮影:マリナール・デサイ 編集:リカヴ・デサイ 音楽:サンバーजू・バガト  
出演:ヴィヴェーク・サートイダル、ヴィヴェーク・ゴーンバル、ギーターンジャリ・カルカルニー、プラディプ・ジョーシー、ウシャー・バーネー、シラーシュ・バワル  
2014年/インド/カラー/2.35:1/マラーティー語、ヒンディー語、英語、グジャラート語/116分/日本語字幕:小磯千尋  
配給・宣伝:トレノバ 宣伝協力:スリーピン 後援:インド大使館 COURT

# 7月、開廷!

特別鑑賞券¥1,500(税込)絶賛発売中!

劇場窓口で特別鑑賞券をお買い求めの方に、  
特製ポストカードプレゼント!(数量限定)

一般¥1,800/大学・専門学校生¥1,400/  
会員・シニア¥1,200/高校生¥800/中学生以下¥500

渋谷・Bunkamura前交差点左折

## ユーロスペース

EUROSPACE

TEL.03-3461-0211 www.eurospace.co.jp

